

第56回板橋区ユニバーサルデザイン推進協議会 会議録

1 開催日時

令和2年5月7日～同年5月18日

2 開催方法

書面による会議

3 出席者

【委員17名】（敬称略）

八藤後会長、水村委員、桑波田委員、佐々木委員、西端委員、堀井委員、アダムス委員、山口委員、吉田委員、渡辺委員、木村委員、横山委員、竹澤委員、湊委員、上村委員、草深委員、辻委員（欠席1名）

4 配布資料

〔資料1〕板橋区ユニバーサルデザイン推進計画2025の改定方針(案)

〔参考資料1〕ユニバーサルデザインに関する説明資料

〔参考資料2〕第10期板橋区ユニバーサルデザイン推進協議会委員名簿

〔参考資料3〕板橋区ユニバーサルデザイン推進協議会工程表

5 協議会委員の意見要旨等

※書面による会議開催に先立ち、委員から推薦があり八藤後委員が会長に選任された。

項目 項番	協議会委員の意見要旨	区の回答
全体	推進計画の実施主体について、確認があります。 「区職員」や「区民」、あるいはその両方など、誰が推進するのかを明示した方がよいと感じます。	本計画における実施者は、UD推進計画P32「7 各主体の役割」において「区」「区民」「事業者」「地域活動団体」の役割をお示ししております。 計画事業については、主体が「区」となることから、今後素案を策定していく段階において、所管課をお示します。
全体	難病の方やLGBTの方などの配慮など、対象となる人が拡大していることについて言及した方がよいと考えます。	当該計画においての対象は「すべての人」としております。その点、本計画では具体的な属性に関して大まかな言及にとどめており、個別の状況を各行政計画

項目 項番	協議会委員の意見要旨	区の回答
		<p>に委ねることとしております。</p> <p>今後素案を策定していく段階において、関係部署と調整し、難病の方やLGBTなどを含めた施策・事業に反映させていきます。</p>
3	<p>オリンピックの延期は、UD推進計画に少なからず影響のあったものと予想します。その点について記述がなかったので、お伺いしたいです。どのような議論がなされて、どのような対処がされているか。あるいは全く影響はないということであれば、その理由などを含めて教えていただけますでしょうか。</p>	<p>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期を含めた、新型コロナウイルス感染拡大防止の状況などは、計画内で位置付けていく必要があると考えております。</p> <p>こちらにつきましては、区の方針や他計画の状況などを踏まえまして、表現できるよう検討します。</p>
4	<p>進捗状況の評価の「順調」について、もう少し詳細に進捗の度合いを表現する必要があると考えます。</p>	<p>今後素案を策定していく段階において、進捗状況の「順調」が区民の方にわかりやすく伝わるよう表現します。</p>
5-(1)	<p>区民におけるUDの認知度3割は残念であり、私よりも小学生の息子たちの方がよく理解しているようですので、「小学校の総合的な学習の時間～」の中に中学校や区内の高校・大学も含めてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、対象を限定せず、幅広く周知活動を行うことがUDの認知・実践につながると考えています。</p> <p>他方、区では区民への普及啓発の取り組みとして、区立小学校を対象にUD啓発パンフレット「まちの中で気づくかな？」を配布・活用しているところです。昨年度からは、特別支援学校などへも配布し、対象範囲を拡大して取り組んでいます。</p> <p>こちらにつきましては、今後素案を策定していく段階において、関係部署と調整のうえ施策・事業へ反映できるよう検討します。</p>
5-(1)	<p>職員の意識が変わり、具体的な取り組みが進んだ成果を積極的に区民に紹介し区民の意識啓発につなげていくことが必要だと思えます。</p>	<p>意識啓発を推進するため、まずは職員に対する意識啓発を行っているところです。</p> <p>今後素案を策定していく段階において、</p>

項目 項番	協議会委員の意見要旨	区の回答
		ご提案いただきました部分を含めまして具体的な施策・事業を検討します。
5-(2)	<p>福祉避難所の整備について。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、避難所ではこれまで以上に人と人との接触が制限されることが予想されます。</p> <p>そうすると、人や物に触れて位置や方向を確認する視覚障がい者は避難所での生活がこれまで以上に困難になると想像しています。避難所ではUDの観点から、ベッドやトイレなど生活に不可欠な場所を結ぶ動線をロープや点字ブロックを用いて整備するように望みます。</p>	<p>区としては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な対策を検討しております。</p> <p>その中で、福祉避難所へUDの視点を含めた整備を進めることができるよう、関係部署と連携して取り組んでまいります。</p>
5-(3)	<p>今後、区内で建物ができる時には、「男女共用トイレ」や「クールダウン室」があると嬉しいなと思っています。国立競技場にも整備されましたので、公共施設にも普及すると、成人した男性のトイレ介護をするお母さんやパニックになってしまった障がい者への対応がスムーズになるかと思えます。</p>	<p>「男女共用トイレ」や「クールダウン室」については、UDの観点から非常に有用な設備であると認識しております。</p> <p>区の公共施設の改修時などに実施しているUD事業において、施設整備の方向性などを踏まえて、当該設備の設置や代替スペースの確保などについて検討しております。</p> <p>今後もUDに配慮した施設整備の推進に取り組んでまいります。</p>
5-(5)	<p>全体として高い見識を盛り込まれていて、先端的かつ合理的な考え方が反映され、近代的な取り組みになっている印象を持ちます。</p> <p>ただしポスト近代の今では、もう一つ大きな要素が求められています。それは、すべての人が検討や決定のプロセスに参加できる仕組みです。専門家が考えたどんなスキームであっても、個々人がもつあらゆる特有条件までは検討が付きえません。</p> <p>したがって、事前・途中・事後でも、「す</p>	<p>「推進体制に関する現状と課題」で記載したとおり、まちづくり当事者同士が連携して、様々な取り組みに参加することができる仕組みづくりが求められていると考えております。</p> <p>ご指摘いただきました取り組みに関しましては、今後素案を策定していく段階において、関係部署と調整のうえ施策・事業へ反映できるよう検討します。</p>

項目 項番	協議会委員の意見要旨	区の回答
	<p>べての人」が発言できる仕組み、さらにはそれを常時から積極的に吸い上げる仕組みが求められます。小生の立場からいえば、特に参政権のない外国籍には何らかの参加・発言できる仕組みがぜひあるべきだと考えます。</p>	
5-(5)	<p>災害の備えと同様に、新型コロナウイルスなどの感染症からすべての区民、とりわけ配慮が必要な方の健康や生活を守るための備え（庁内連携や区民連携、支援体制）の整備が必要だと思います。</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、庁内連携はもとより、区民同士が連携した体制づくりが求められると考えております。</p> <p>今後素案を策定していく段階において、所管部署にお伝えするとともに、施策・事業へ反映できるものがないか検討します。</p>

※表中の「ユニバーサルデザイン」は「UD」で統一している。

6 所管課

福祉部障がい政策課ユニバーサルデザイン推進係：03-3579-2252